

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月24日(火)	試合番号	B8	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナor浦和駒場体育館 or富士見市立市民総合体育館		

Aチーム			Bチーム		
氷見市立北部中学校			彦根市立鳥居本中学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
43	23	前半	14	36	
	29	後半	22		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

男子第2試合スローオフは鳥居本中から始まる。鳥居本中がパス回しのミスから1点を氷見北部中に献上する形で、試合は動き出す。しかし、鳥居本中の2番もすぐさま得点をし同点とする。氷見北部中学校の高く当たるDFに攻めあぐねながら、鳥居本中が追いかける展開となる。氷見北部中学校も鳥居本中のシュートブロックの上や、DFの間から巧みな体さばきでゴールを重ねた。氷見北部中は前がかりのカットから、連続三本を決める。鳥居本中は防戦になるが、2番9番を中心に攻撃を組み立て、9番が2点連取した。その後は、氷見北部中の思い切りのよく走り込んでからのシュートが気持ちよくゴールネットを揺らす。それに対し鳥居本中は取られたら取り返すべく、クイックスタートを仕掛け得点を狙った。23分40秒に氷見北部の速攻時にゴールキーパーが飛び出し、相手と接触。レッドカード失格処分となる。

後半氷見北部中学校はスカイプレーから攻撃を開始する。鳥居本中も負けじとスカイプレーをお見舞いした。その後氷見北部中が一線を引くと鳥居本中の攻めの足が止まった。氷見北部中が逆速攻を仕掛けることができた。たまたま鳥居本中は8分5秒にタイムアウト。しかし具体的な戦略はなかった。8分32分に氷見北部中の速攻にゴールキーパーが果敢にセービングに行くが、顔面にシュートが当たり、出血処理のため約12分中断したが、お互い冷静に試合を再開した。42-36で氷見北部中が勝利した。

記載者名

宮田篤憲